

研究課題名	2017-045 ランタス XR 注ソロスターの空打ちの検討
実施責任者	名古屋掖済会病院 薬剤部 副薬剤部長 中村敏史
研究の概要	<p>ランタス XR 注ソロスターは既存のランタス製剤の3倍の濃度であり、注射器の空打ちを誤って行ってしまう可能性があります。</p> <p>どのくらいの患者様が誤った操作をしてしまっているのかの現状と、誤って使用した場合でも針穴詰まりや薬液の射出が確認できるか、ランタス XR 注ソロスターがどの位の用量で使用されているかを、電子カルテシステムより医師、薬剤師、看護師の記録から情報を収集して検討を行います。</p> <p>この内容には氏名・住所といった個人を特定できるような情報は含みません。</p>
実施の期間	2017年 4月 1日 より 2017年 5月31日 まで
研究対象	上記の期間に、当院外来にてランタス XR 注ソロスターが処方されました患者様が対象となります。